釧路湿原国立公園　温根内ビジターセンター

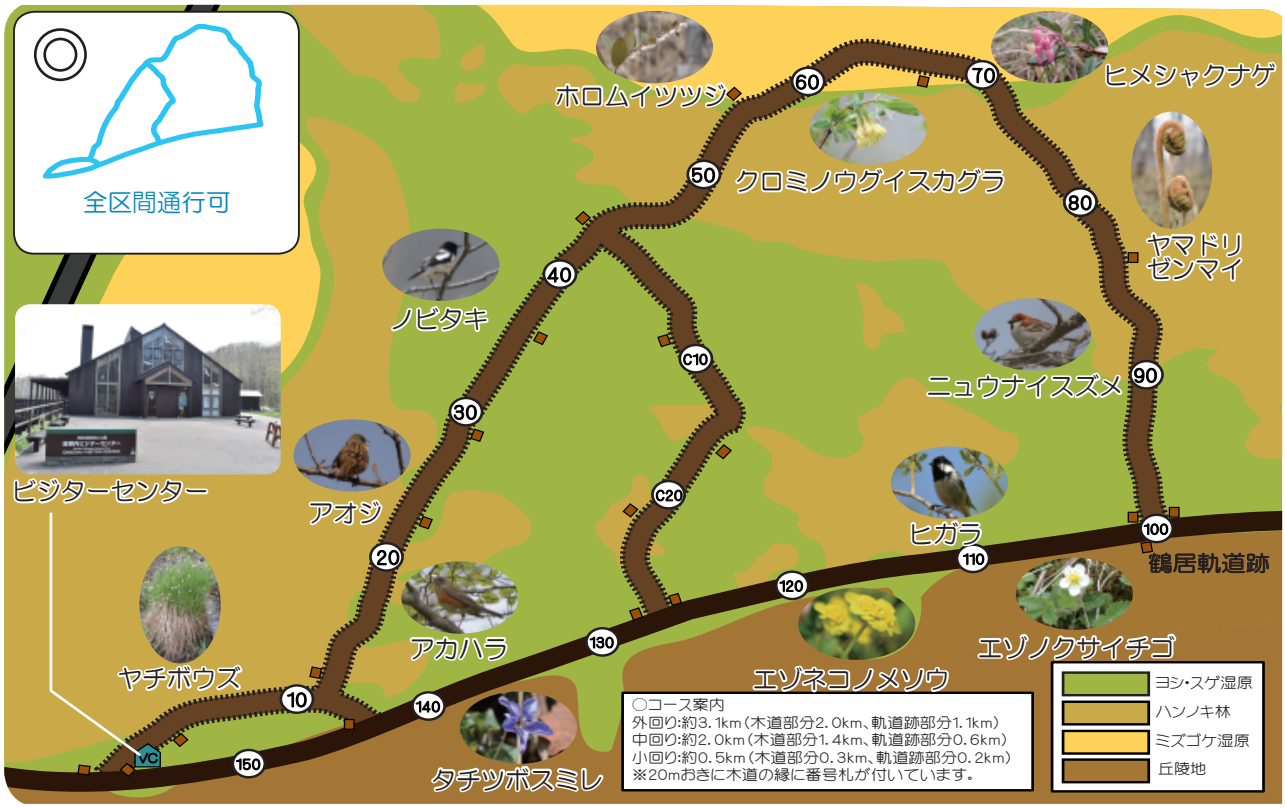
月刊温根内通信

2022年5月号　No.308　　5月15日（日）発行

うつむく ミズゴケ湿原の花

クロミノウグイスカグラ、ヒメシャクナゲ、ホロムイツツジ…。ミズゴケ湿原の春は、恥ずかしがり屋の花で幕を開けます。なぜかこれらはどれも、下向きに花を咲かせ、注意深く探さないと見落としてしまいます。しかしこれも、厳しい環境のミズゴケ湿原をしたたかに生き抜くための戦略なのかもしれません。
釧路湿原には、湿った重たい空気も入ってくるようになりました。

☆☆☆　温根内木道周辺で見られた自然（4/15～5/14）　☆☆☆



【ホロムイツツジ】
ツツジ科　幌向躑躅
別名ヤチツツジ。ミズゴケ湿原で最も目立っています。数珠のように連なる花は目を引きます。

【ヤチボウズ（カブスゲ）】
頭に新緑が覆っています。この正体はカブスゲというカヤツリグサ科の植物。ちょうど今、先端に花を咲かせています。

【タチツボスミレ】
スミレ科　立坪菫
やや淡い紫色～青色まで、色の個体差があります。群生して咲いていることもあります。

【オオバナノエンレイソウ】
シュロソウ科　大花延齢草
花弁と萼（がく）が六角形を描きます。道内で普通に見られますが、世界的には絶滅が危惧されています。

【アカマダラ】
タテハチョウ科
小さくて見過ごしてしまうようなチョウですが、国内では北海道でしか見られない種です。

もうすぐ見られるかも！

【ハナタネツケバナ】間近で見られるのはほぼ、ここ温根内だけ！

○表紙の写真 上：クロミノウグイスカグラ　下：ヒメシャクナゲ

☆☆☆　温根内木道周辺で見られた野鳥（4/15～5/14）　☆☆☆

５月に入り、温根内周辺ではますます野鳥の声で賑やかになっています。木の葉が開き切らない今が、バードウォッチングのベストシーズン！ぜひ双眼鏡を手に木道を歩いてみてください。魅力を 120%味わいたいという方は、早朝がおすすめ。清らかな空気と野鳥の囀りがお楽しみいただけます。

【ニュウナイスズメ】 夏鳥
スズメ科　入内雀
渡り鳥のスズメの仲間です。右がオス、左がメス。メスは目の上の白いライン（眉斑（びはん））が顕著です。

【アカハラ】 夏鳥
ヒタキ科　赤腹
声量豊かな「キョロン、ツィー」という囀りが響いています。VC 周辺に複数羽、確認できました。

【ヒガラ】 留鳥
シジュウカラ科　日雀
毎日のように囀りが聞こえています。後頭部にチョコンと出る冠羽（かんう）と呼ばれる羽も特徴です。

○温根内木道周辺で観察された花と鳥（４月 15 日～５月 14 日）

花（和名は五十音順　*外来種）				鳥（和名は日本鳥類目録第７版の順）			
1	アオイスミレ	26	タチツボスミレ	52	ヤチヤナギ	23	ウグイス
2	アキタブキ	27	タチヤナギ	53	レンプクソウ	24	ヤブサメ（4/28 認）
3	イタヤカエデ	28	チシマネコノメソウ	54	ワタスゲ	25	エナガ
4	イヌコリヤナギ	29	ツボスミレ			26	エゾムシクイ（4/22 初認）
5	ウスイロスゲ	30	ツルスゲ	1	マガン	27	センダイムシクイ(4/29初認)
6	ウラホロイチゲ	31	ナガバヤナギ	2	マガモ	28	メジロ（5/7 初認）
7	エゾエンゴサク	32	ナズナ	3	コガモ	29	ゴジュウカラ
8	エゾオオサクラソウ	33	ネコノメソウ	4	キジバト（4/18 初認）	30	キバシリ
9	エゾネコノメソウ	34	バッコヤナギ	5	アオサギ	31	ミソサザイ
10	エゾノクサイチゴ	35	ハリスゲ	6	タンチョウ	32	クロツグミ（4/21 初認）
11	エゾヒメアマナ	36	ハルニレ	7	クイナ（4/23 初認）	33	アカハラ（4/24 初認）
12	エゾヤマザクラ	37	ハンノキ	8	ツツドリ（5/7 初認）	34	ツグミ
13	オオバタネツケバナ	38	ヒエスゲ	9	オオジシギ（4/22 初認）	35	ノビタキ
14	オオバナノエンレイソウ	39	ヒカゲスゲ	10	タシギ（4/22 初認）	36	キビタキ（5/14 初認）
15	カブスゲ	40	ヒメイチゲ	11	トビ	37	オオルリ（5/7 初認）
16	ガンコウラン	41	ヒメシャクナゲ	12	ノスリ	38	ニュウナイスズメ(4/22初認)
17	キジムシロ	42	ヒメタガラシ*	13	アリスイ（4/22 初認）	39	ハクセキレイ
18	キタミフクジュソウ	43	フクジュソウ	14	コゲラ	40	ビンズイ（4/24 初認）
19	キヌヤナギ	44	フデリンドウ	15	オオアカゲラ	41	タヒバリ
20	クロミノウグイスカグラ	45	ホロムイスゲ	16	アカゲラ	42	カワラヒワ
21	ケヤマハンノキ	46	ホロムイツツジ	17	ハシボソガラス	43	ベニマシコ
22	コウボウ	47	ミズバショウ	18	ハシブトガラス	44	カシラダカ
23	コハコベ	48	ミツバツチグリ	19	ハシブトガラ	45	アオジ（4/15 初認）
24	セイヨウタンポポ*	49	ミミナグサ	20	ヒガラ	46	オオジュリン
25	タガネソウ	50	ミヤマスミレ	21	シジュウカラ		
		51	ヤチダモ	22	ヒヨドリ		

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆　引き続き感染拡大防止にご協力ください　☆☆☆☆

観光のシーズンが始まり、人との接触や密になる機会が増えてきております。引き続き、感染症の拡大防止のマナーに留意しながらお楽しみください。館内では定期的にドアと窓を開放し、換気を行っております。皆様のご協力をお願いいたします。

☆☆☆☆☆　温根内イベントカレンダー（６月）　☆☆☆☆☆

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5 ♪初夏の花を見に行こう	6	7 休館日	8	9	10	11
12	13	14 休館日	15	16	17	18 ♪PV スポットガイド
19	20	21 休館日	22	23	24	25
26	27	28 休館日	29	30		

♪ パークボランティア Ｐ Ｖ スポットガイド

この日は釧路湿原国立公園パークボランティア（PV）の方々が、木道上の見どころのあるスポットでガイドをしてくれます。スポットガイドは６～９月の期間、月に１回行う予定です。申込み不要。通りすがりで大丈夫！

※新型コロナウイルスの感染状況によって中止になる場合もございます。

☆☆☆☆イベントのご案内（６月）事前の申し込みが必要です☆☆☆☆

新型コロナウイルスの感染状況により行事自体が中止になる可能性があります。事前に各施設へご確認ください。

○温根内ビジターセンター　⇒お申し込み☎ 0154-65-2323

♪初夏の花を見に行こう

〔日時〕６月５日（日）10：00～12：00　〔定員〕 10 名（小学生は保護者同伴）
〔参加費〕 無料　〔場所〕温根内ビジターセンター
釧路湿原はいよいよ花のシーズン到来です。初夏を代表する湿原の花々を観察しましょう。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み☎ 015-487-3003

♪新緑の湿原 野鳥観察会

〔日時〕６月４日（土）８：00～10：00　〔定員〕 10 名（小学生は保護者同伴）
〔参加費〕無料　〔集合場所〕シラルトロ自然情報館駐車場

～寒かったり、暑かったり～

５月に入り、だいぶ暖かくなってきましたが、天候によってはまだまだ寒く感じる日があります。季節の移り変わりのこの時期は服装選びに迷いますが、「一枚多めに」着こんで来ることをおすすめします。

月刊　温根内通信　No. 308
発行：釧路湿原国立公園　温根内ビジターセンター
〒085-1145　北海道阿寒郡鶴居村字温根内
Tel：0154-65-2323　Fax：0154-65-2185
E-mail：ovc@kushiro-shitsugen-np.jp
ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/
Facebook：温根内ビジターセンター　フェイスブック
開館時間：9:00～17:00（11 月～３月は 16:00 まで）
休館日：毎週火曜日（12/29～1/3 は休館）　入館無料